

豊かな都市環境の創造をめざして

—小樽の歴史的建物の保存を考える—

講師／大久保 昌 —(大阪大学教授)

ここ数年来、小樽市民の間では、歴史的建物の保全を求める声が高まっています。市行政も、景観条例の制定と検討するなど、保全にとりくむ方向にあるといえます。しかし、一方では寿原邸、青山邸、運河沿いの石造倉庫、市立図書館などの由緒ある建物が何も守とうたれないまま、相次いで姿を消しているのが現実です。

現在残っている建物もいつ何時、同じような事態をむかえるかもしれません。早急に、小樽の歴史的建物の保全をするためのルールをつくる必要があります。

この度のシンポジウムは、この問題に造詣の深い大阪大学の久保昌一先生をむかえ、市行政、建物所有者、市民をまじへ歴史的建物の保全のルールづくりをめざした討論の場を提供するものです。多くの皆さんの参加と活発なご意見を期待致します。

① 10/9 (金) PM6:00

● 魚籃館 (色内2-9 ☎33-9337)

● 受講料 500円

● 主催 小樽運河研究講座実行委員会

